

【渋川市】
ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

- (1) 必要なネットワーク速度が確保できている学校数 9 / 23 校
(2) 総学校数に占める割合（％） 39.1％

令和7年2月 教育委員会職員による調査

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

(1) ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

渋川市内の小中学校において、推奨帯域を満たしていない理由を特定できており、外部機関によるネットワークアセスメントを実施する予定はない。

(2) ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

ルーターやアクセスポイント等のネットワーク機器について保証期間が終了する令和8年度以降に更新を検討する。また、ネットワークの活用状況を見ながら、通信回線の帯域の増強、ISPの変更等を検討する。

(3) ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

本市職員によるネットワークアセスメントの結果、一部の学校においては、児童生徒数に対して十分な通信契約となっていないことや、ルーターやアクセスポイント等のネットワーク機器の性能不足が原因として特定されている。令和7年時点では、これらの課題に対して直ちに対策を講じる必要はないと判断するが、将来的な改善に向けて、以下のスケジュールで検討を進めていく予定である。

令和7年7・8月 通信環境調査（以降毎年実施）

通信回線の増減速の精査（以降毎年実施）

令和8年4月以降 ネットワーク機器の更新や通信契約、ISPの変更検討

令和11年3月 様々な方法を検討し、必要なネットワーク速度が確保出来ている学校数の割合を100%達成する。